

# アユ情報 第7号

平成27年5月18日  
栃木県水産試験場

## 1. アユ<sup>そ</sup>遡上情報

アユの遡上状況についてお知らせします。

### 那珂川の状況 (5/15 現在)



- ・茂木地区で、先週に引き続き遡上を確認しました。河川状況は渇水が続いています (5/14)。
- ・大田原市寒井地区の矢組堰で28尾の天然アユを採捕しました。平均全長は96.0mmでした (5/14)。



矢組堰のようすと採捕された天然アユ (5/14)

### <茂木地区での定期調査結果>

平成27年				平成26年			
日付	水温	*採捕尾数	平均全長(mm)	日付	水温	*採捕尾数	平均全長(mm)
				4月3日	12.0	6.7	87.7
				4月9日	11.0	2.0	92.0
				4月16日	15.0	39.7	95.0
4月22日	15.2	6.2	78.5	4月22日	12.1	108.0	93.6
4月28日	19.7	0.5	78.5	4月30日	14.1	38.0	97.2
5月7日	19.0	3.3	98.1	5月7日	14.0	44.6	97.2
<b>5月14日</b>	<b>19.8</b>	<b>7.5</b>	<b>88.0</b>	5月14日	18.7	40.7	101.5

\*投網1人1時間あたりに換算した採捕尾数

## 県内河川の状況 (5/15 現在)

### 鬼怒川・思川で天然遡上を確認！

- ・5月14日に鬼怒川（小山市延島新田地区）で4尾の天然アユを採捕しました。  
平均全長は100.0mmでした。
- ・5月15日に思川（小山市間中地区：新聞大橋付近）で10尾の天然アユを採捕しました。  
平均全長は125.0mmでした。



新聞大橋下流 (5/14)

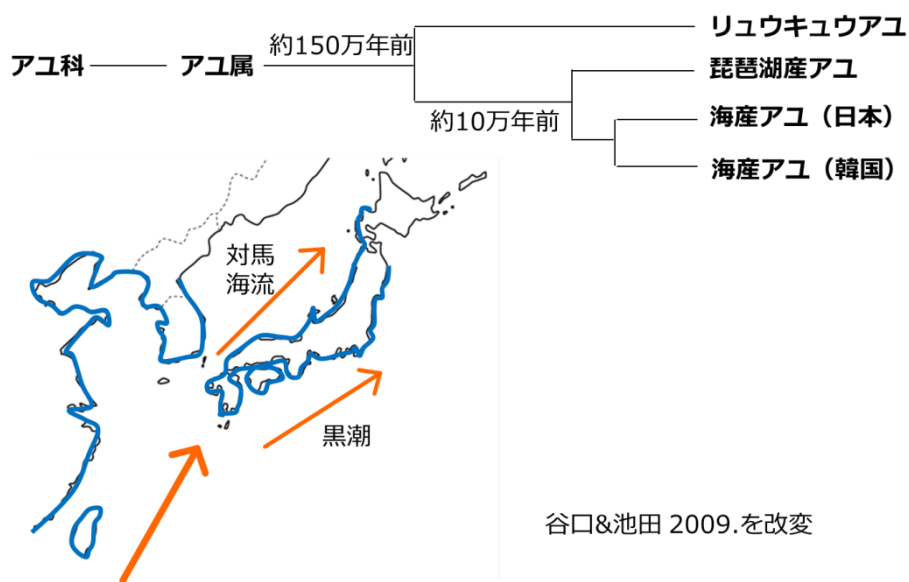


採捕された天然アユ (5/14)

### 豆知識～アユの歴史～

アユの歴史は古く、島根県松江市では約1,000万年前の地層からアユの化石が発見されています。約150万年前にリュウキュウアユが、約10万年前に琵琶湖産アユが海産アユから分かれたとされています。

現在のアユは、台湾、中国、韓国、北朝鮮、日本に分布していますが、その中心は日本です。日本のアユの北限は、北海道余市川、岩手県閉伊川などで、分布は暖流の影響を受ける海域に限られるようです。



連絡先 栃木県水産試験場

電話 0287-98-2888 FAX 0287-98-2885

ホームページアドレス <http://www.pref.tochigi.lg.jp/g65/index.html>